



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「希望の灯となろう」	“Be the Light of Hope”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」	“Be the Light of Hope”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！」	“Enjoy Y's life with Consideration !”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」	
クラブ会長主題	「YMCAリーダーと共に」	

## 2008年7月号

— <今月の聖句> —

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を捧げるために来たのと同じように

マタイによる福音書 20章 26節～28節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

### 2008年7月例会ご案内

#### ◎第一例会 恒例一泊例会

とき : 7月5日(土)、6日(日)  
 ところ : 南知多(海釣り、船上バーベキュー)  
 ※詳細についてはメールにて  
 お知らせしている通りです

#### ◎日和田火祭り

とき : 8月2日(土)  
 ところ : 日和田高原  
 ※担当その他は第一例会にて決定

#### ◎第二例会

とき : 7月18日(金)  
 ところ : 名古屋YMCA

#### ◎中部合同特別例会「楽例会」開催予告

とき : 8月2日(土)午後5:30～7:30  
 ところ : 名古屋港ポードビル4階  
 屋上ビヤガーデン  
 会費 : 5,000円(食事と生ビール飲み放題)  
 ※但し、浴衣、アロハ、ムームー着用  
 の方は4,500円  
 ●当日出演バンド募集中!

6月例会	例会出席状況				B Fポイント		クラブファンド(6月)	
	在席者	14名	第1例会	13名	当月・切手		ニコBOXノート	
	例会出席者	13名	第2例会	7名	当月・現金		感謝ファンド	
	当月出席率	93%	部会他	名	累計		累計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う=

## 第一例会報告

開催日 6月11日(水)

場所「魚々美」

出席者:荒川、阿部、坂倉、坂口、佐藤、下村、三井、服部、早川、松原、吉田(一)

ゲスト:荒川メネット、吉田メネット、  
松原メネット&コメット2  
服部メネット&コメット2

久しぶりに会長が出席しての例会はみんなでわいわい飲んで歓談する会でした。  
一誠さんも帰国されメネットとちょっと遅れて出席です。正さんへの寄せ書きを出席者全員に書いてもらいました。ゆっくり、無理せず、頑張っ…クラブへの復帰を気長に待っています。



吉田(正)メンへみんなからのエール!



一誠さん もう杖無しですね^0^



一年間ご苦労様でした、大阪便りも好評です



松原、服部両コメットもうすっかり大人です



## 第二例会報告

開催日:6月26日(木)

出席者:三井、服部、早川、徳田、坂口、  
坂倉、松原

連絡事項

1:一泊例会 7月5日(土)6(日)

## STOP AIDS/HIVキャンペーン

「知っていますか? HIV/AIDS」

主催:中部・中部メネット会

とき 5月31日(土)午後2時~4時

ところ 名古屋中央教会

講師 森本榮三西日本区直前理事

江崎久美子

エイズ予防対策協議会「あ・うん」理事長



パワーポイントを使っの森本講師の説明



「今、AIDS感染を止めるにはこれが重要！」  
江崎講師

## HIV！エイズ！

松原好香

最近、耳にしない言葉だなあ。今頃なんでこんな講演会をYMCAはするのだろうか？とっていました。こんな考えを持っているのは、私だけなのかなあ？とも。

しかし、某高校の幹部PTAの方々にお会いする機会があり、YMCAの宣伝もできると思い、プリントを配りました。そのプリントを見て、幹部PTAの方々から「今、エイズってはやってるの？」と言われました。幹部PTAの方々には、お年頃のお子さんをお持ちの奥様ばかりです。ニュースでは、後期高齢者医療費問題、ガソリンの値上げ、地球温暖化問題など、なんだか目先のことの情報しか取り上げられていないのかなあ…と確認するために、5月31日(土)の中央教会での講演会に出席しました。

うちの子どもたちもちょうど世間でいうお年頃の3人の子どもたちなのです。しかし、浮いた話など聞こえないので、うちの子どもたちには全然関係ないこととっていました。

しかし、事故に遭い、返り血を浴びた場合や、献血された血がエイズ検査の結果が出る前に輸血に使用された場合にも、エイズに感染してしまうという事実を私は始めて知りました。又、もしエイズにかかってしまったら、治療法や特効薬はまだ見つからないので、完全に治すことはできません。アメリカが特許を持っている治療薬がありますが、それを使用するためには年間200万もかかるのです！！さらに、その薬は1日に3回きちんと飲まなければ、効果がなくなってしまいます。1度でも飲み忘れてしまうとダメなのです。

貧しく知識のない国などでは、エイズにかかった男性は、5歳6歳の若い処女の子どもと交わるとエイズが治るという迷信を信じ、若い子どもたちがエイズにかかった男性に暴行されるという事件があ

とを断ちません。そして、そのような国では、エイズが蔓延し、エイズによる死亡率が年々上がっているため、人口が減っているという事実もあります。

最後に講師の方がおっしゃっていた、昨今では死語になった『純潔』という言葉が印象に残りました。



林メネット事業主任も参加されました

## ファミリープログラム「潮干狩り」



と き：6月7日(土)

### 潮干狩り雑感

荒川恭次

今年の潮干狩りはラッキーでした。干潮時間が14時と遅かったため海岸はガラガラでグランパス独占状態。おまけに入漁料は例年なら網袋一杯1000円のところ、バケツ一杯2000円ポッキリ。あなたならどうする。賢明なワイズメンは当然後者を選びました。しかし会長は潮干狩りもせず、海岸で昼寝だけして帰りに不謹慎にも赤羽根市場でアサリを買ったとか。しかし毎年坂口ロメンには昼食準備でお世話をかけ、今年も具たくさん海鮮味噌汁を作っていたいただき感謝いたします。美味しかったよ。そして夕食の赤羽根市場のアサリの酒蒸しが旨かったことは言うまでもありません。



## 西日本区大会と一年を振り返って

荒川恭次

今年の西日本区大会は古都奈良での開催。名古屋からは近くて遠い地という感じが強い。今回は小学校の修学旅行以来かな。大会実行委員会が趣向をこらした今年の出し物は「荘厳な雅楽演奏」。そして三井中部部長の晴れ舞台。懇親会ではとつかクラブの加藤ワイズと再会し、2年後の国際大会参加を約束しました。後は毎度の楽しいグルメツアー。メネットさんたちも楽しんだようです。来年は熊本です。神谷理事一年間お疲れ様でした。



## 08年度のまとめと奈良の大会報告



とつかクラブの加藤ワイズ夫妻と



バナーセレモニー中部の会長勢ぞろい



三井部長お疲れ様でした

そして、転勤とは言いつつも、会長職として半年もクラブを空けてしまったことは自分としても悔いが残りますが、みなさんにもお詫び申し上げます。しかし2月から全く活動停止したわけではなく、運よく西日本区ワイズの中心地大阪に旅に出たと解釈しワイズ巡りを始めたことが好結果と感じています。他地域クラブの文化に触れることで、今までグランパスの活動の中でモヤモヤしていたものが少し晴れたように感じられたからです。ブリテンには「メーカーキャップ便り」として情報を提供しました。

これをクラブにどうフィードバックするかは未だ明確な答えは出ていませんが、他を見て少しわかったことは、大まかな言い方をすれば、今のグランパスに必要なものは「バランス」かと思います。

メンバー一人ひとりの能力は自他共に認める高いものですが、もしクラブ能力をグラフ化できるとすれば、レーダーチャートでは凸凹の形状となるでしょう。その凹部分を埋めるには、会員を増強して煮え詰まって濃くなったスープの味を整えることと思います。そして後は規律あるクラブ運営を継続できればグランパスの未来は明るいものになるでしょう。

経験あるグランパスメンバーはぜひ他クラブに向いていただきたい。何か発見できるはずです。

私は新年度も大阪近郊のクラブ訪問は継続し情

報提供を続けますが、何か宿題いただければ報告したいと思います。この一年のみなさんのご支援に感謝致します。

## 大会と奈良観光

早川政人

今年の西日本区大会は古都奈良で開催され、服部メン、メネット、コメット、下村メン、私達夫婦で出かけました。三井中部部長と荒川会長夫婦は先発していました。梅雨の中休みで天候も恵まれました。(大変蒸し暑くはありましたが・・・)

私達夫婦は関西に暮らしてはいましたが奈良にはなかなか行く機会がなく、遠い昔に行ったぐらいです。ほとんど初めてとっていいぐらいです。写真では見慣れてはいるのですが・・・。

奈良には11時頃には到着、メネット会出席組みと別れ、服部・下村メンと三人で奈良の町を散策しながら昼食に出かけましたが、他クラブのワイズのメンバーもいたところで見かけ、参加者が多数の大会を印象づけました。

昼食と食後のデザートでメタボが心配ですが、食べる時はすっかり忘れて美味しく頂き、散策をしながら大会会場の奈良100年会館へ。登録を済ませ会場内へ。

まずは恒例のパナーセレモニーで始まり、荒川会長は壇上の最前列に座りカメラには最高の位置です。神谷理事を始め各事業主任の活動、各部会の活動等、時間が許す限り報告がすすみました。我クラブの三井中部部長もこの一年の活動を短時間ですが熱のこもった報告でした。この一年理事を始め皆様ご苦労さまでした。

休憩後、厳かに煌びやかに舞楽が天理大学の学生さんで行われ、普通ではなかなか見る事もないので大変興味深く鑑賞しました。夜は懇親会が開かれて大いに食べ、飲み、各メンと改めて親交を深めて一層賑やかなひと時を過ごしました。

来年の大会は、九州の熊本で大会のアピールもあり来年も参加できればと思いました。

翌日は、大会参加組みと奈良観光組みに分かれ、私とメネット連は春日大社へ参拝に出かけました。京都に比べ奈良の神社仏閣は思いのほか广大で、全部はなかなか見られませんでした。日頃の運動不足がたたってます。

大会終了で大会組みと合流して帰路に着きましたが、昼食は恒例の服部メネットにまたお世話をしていただき、中華料理を堪能。その後一路法隆寺へ向かい「平成の玉虫厨子」を見学、無事に名古屋へ到着しました。

大会のホストクラブの各メンには感謝いたします。有難うございました。



大会終了後、皆でランチタイム



飾り切りのみごとなスイカのデザート



中のフルーツを杏仁豆腐にかけて



古都ならではの雅楽の演奏と舞

## 区大会 番外編

服部庄三

今回奈良の大会に参加するにあたり、過去の大会を振り返ってみようと、ロースターを開いてみました。昨年、一昨年と順に見ていくと、「ああ、ここも行った。ここも行った。」とさかのぼって、なんと1994年6月の熊本での西副区大会まで行きつきました。私のグランパスへ入会した年度です。そのときはまだ日本区はひとつで、東西に分かれる前に、1年おきに東西副区で大会を催し、分割に備えようという時期でした。

往路はそのときメンバーであった池野氏に同行し、名古屋から熊本への列車の車中、ずっと食堂車でグラスを傾けていたことを思い出します。それから15回の区大会に連続参加し、一つ一つに思い出が重なります。区役員時代に親交を深めた多くの人たちとも、その都度会い、毎回楽しい歓談の時間が持てるのも、大きな楽しみです。今年も多くの友人と再会でき、楽しい語らいができました。

このところ、荒川君、三井君とグランパスからも区役員経験者も増え、それぞれ他部の友人が広がったことと思います。皆さんも日本中のワイズメンと交わる機会を見つけてください。きっとすばらしい出会いがあると思います。



懇親会、さあこれから飲むぞー(服部)

メネットアワー&奈良ツアー

服部智子



歌の親善大使 ソプラノ ソン・チェンさん

荒川、早川、服部のグランパスメネット3名はメネットアワー出席と奈良めぐりの「ミニメネット会」ということで車で奈良に到着、まずは会場へ向かいました。

メネットアワーが始まり、林事業主任のあいさつと今年度の報告、続いて主任の引継ぎと新年度の各部の主査紹介があり第一部が終わりました。第二部は声楽のミニコンサート。童謡がこんなに素敵な歌だったとあらたな発見でした。そしてホールでは飲食ができないために横のラウンジに移動しての昼食となりました。ここでは仮設のテーブルとイスが用意され、短い時間でしたがワイズメネットの和やかな交流の場となりました。奈良クラブと阪和部のメネットの皆様本当にご苦労様した。



興福寺の五重塔、明治時代に売りに出されたというのは有名な話



奈良といえばやはり鹿カワイイね

さて、昼食後は早速会場を後にして観光に出発です。まずは近鉄線で西ノ京の薬師寺へ。お寺の境内がこんなに広く感じるのにはやはり年のせい？この日は特に蒸し暑く3人は次の唐招提寺の門前で拝観をリタイヤ。途中の茶店で休憩を選びました。

奈良市内に戻って服部コメットと合流、興福寺の宝物館へ。ここではあの少年のようなお顔の阿修羅像などを見ました。この後夕食の時間までをのんびりとするために、奈良ホテルのティールームに向かいました。奈良へ来たら一度は行ってみたいクラシックホテルでのお茶の時間は、ゆったりとしてとても心地よい時間でした(一日目の一番はこって言ったらいけないかな?)

ディナーは私がネットの情報から選んだ市内のレストランへ。シェフも始めての私達にとっても丁寧に対応してくれ、食事とおしゃべりの楽しいひとときでした。またひとつ、もう一度来たいお店のリストが増えました。

グランパスメネットの皆さん、今度の大会にはこんなメネットツアーに参加しませんか? 専属ツアーコンの私がベストコースをご用意します。

## 「部長としての一年」

07~08 中部部長 三井秀和



一昨年、突然に部長就任を依頼され私で出来るのかと考えました。グランパスにチャーターメンバーとして入会させていただいたことで、日常社会ではとても縁がない、海外も含めいろいろなところも行くこともできました。

また日常知り合えない方々とお付き合いが出来たことも、ワイズメンバーであったので経験できたのではと思い、恩返しの意味合いも含め引き受けることに致しました。今までときには無理やりに背中を押されたこともありましたが、結果としてそれが私の世界が広がったのではという考えがベースにありました。

私ごとですがここ3、4年前から男の更年期障害にかかりました。仕事上も厳しいものがあり、就任するにあたっては時間と体力に不安も持っていましたが、クラブメンバーの温かく力強い支えもあり、何とか無事に任期を終えることができました。クラブメンバーの皆様へ感謝申し上げます。また部長経費の援助として貴重な金銭的な援助もいただき、非常に助かりました。ありがとうございました。

部長職は大まかにいえばワイズの中部地域のマネージメントであり、その職務を遂行するにあたってはワイズの深い理解と、時間的に余裕をもった行動力が必要であることを痛感しました。本音を言えばこの一年、ワイズ関連の事務処理のため、週末は朝早くからパソコンに向かいキーをたたくことも多く、また役員会、部会の出席等で、通常の仕事違った

つらさもありました。仕事上のいろいろなお付き合いも不義理をずいぶん致しました。

ただ今この一年を振り返りますと、本当に部長職を全うできたのかと、私なりに少し疑問を持っていますが、ここまで精一杯できたことが自分自身としては満足であり非常にいい経験が出来よかったのでは感じています。

あとは、新年度において直前部長として、谷川新部長のサポートを少しでもできるような努力をいたしていきたいと思えます。

又これからは、私ごとですがこの一年ほとんど行けなかったゴルフと、好きな音楽を楽しく演奏できるバンド参加を再開できることを楽しみにしています。

最後に私を支えていただきました坂口書記、早川会計、服部事務局、栗原直前部長、また中部の各会長、そして私が就任依頼をさせていただき、この一年御苦勞をおかけいたしました各主査、そしてグランパスの皆さんと、最後にいろいろと不便をかけた妻に感謝申し上げます。



## そ の 他

### 1. 今月の誕生日

happy birthday

坂口公美 6日

三井敬子 17日

早川弘美 27日

congratulation!

### 2. 西日本区強調月間

-7月強調月間 Kick-off EMC-C

例会の充実。親睦と奉仕、自己研鑽、おおいにビジョンを語ろう。

阪田 民明 EMC 事業主任